

第7章

資料編

第7章 資料

対応食の調理について～学校給食センターの実例～

○ 調理現場における配慮

アレルギー調理室



調理過程で間違いのないように調理用献立表も色分けする等の工夫を行っています。献立内容は、事前に栄養教諭・学校栄養職員及び調理員で確認し合い、十分な打合せを行った上で調理に臨みます。



学校給食センターでは、一般給食の調理室とは別に、対応食の専用調理室で調理を行っています。調理員も対応食専任で担当します。

※ 単独調理場の多くは、施設・設備等の事情から専用調理室はありませんが、調理器具を中心に一般給食で用いるものと区別して調理を行っています。

			A	B						C
けんちん汁	③	○	○	○	-	○	○	○	○	○
鶏肉	10									里いもめく
だいこん	25	15	75							
にんじん	10		30							
ごぼう	7		21							
ゆで里いも	15		20							
長ねぎ	5		15							
油揚げ	5									
豆腐	30	25	90							
わかばげん	1.5									
しょうゆ	4		12							
酒	1		3							
ごま油	0.5									
塩	0.5		1.5							
豚肉	10		30							
昆布だし										
ショウロンボウ			○	○	B	○	○	○	○	○
ショウロンボウ2個										

調理用献立表の工夫

- ・対応食のある児童に○をする。
- ・メニュー名にピンクのマーカーで印をつける。
- ・分量に緑のマーカーで印をつける。
- ・除去する食品に紫のマーカーで印をつける。
- ・危険食材に水色のマーカーで印をつける。
- ・注意事項を赤ペンで記入

学校給食センターでは、各学校の対応食提供児童・生徒に配送車を通じて配食することから、専用の容器等を準備し、間違いなく個々の対応食が届くように、名札や個人に合わせたメニューカードを付けて配膳、配食しています。



食材準備では、他のメニューと材料が混在しないよう、メニューごとに材料をお盆に分け、複数人で確認しています。

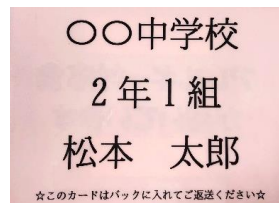
温度管理や味付けにも気を付けています。



一人ひとりの食事量にあわせて、複数人で確認しながら盛り付けをします。

アレルギー対応食が確実に扱われるために、アレルギー対応食を届ける日には食器かごにカードを入れたり、配送バッグにメニューカードを入れたりしています。

食器カゴの個人カード



表



裏

メニューカード

5/19 〇〇中 △年 □□	
コース	アレルギー対応食
A	ジュリエンスープ
B	とうふみそスープ
C	春キャベツのみそ汁
A	チリコンカン
B	豚肉の照り焼き
C	手作りハンバーグ(おろし)
A	フルーツポンチ
B	かぶのこんぶ和え
C	ポテトサラダ

調理責任者
連絡欄(お気づきのことがありましたら、ご記入ください。)
※ 食器かごのカードも一緒にご返送ください。

○ 配送から喫食の例



一人ずつ配送バッグに入れて届けます。配送バッグには、学校、学年・クラス、氏名が書かれた名札を付けます。



学校ごとに学校配送用ケースに入れ、学校の所定の位置に届けられます。



子どもが自分で取りに行き、先生が最終確認をしてから食べ始めます。食べ終わったことを確認して、メニューカードにサインをもらいま



今日の給食は何かな？

おかわりには要注意。食べ終わるまで見届けることが大切です。

○松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱

平成12年4月1日

教育委員会告示第8号

改正 平成14年11月29日教育委員会告示第30号

平成16年7月1日教育委員会告示第24号

平成21年7月29日教育委員会告示第23号

平成29年3月15日教育委員会告示第4号

令和4年3月24日教育委員会告示第8号

(目的)

第1条 この要綱は、食物アレルギーがある児童又は生徒に対して等しく学校給食を提供するために、アレルギー対応食提供事業（以下「事業」という。）を実施することについて、必要な事項を定めることを目的とする。

(対象児童又は生徒)

第2条 事業の対象となる児童又は生徒は、食物アレルギーがある児童又は生徒で、次の各号のいずれかに該当する者のうちから審査により決定された者とする。

- (1) 事業が実施されない場合、学校給食の代わりに、常に自宅から弁当を持参する必要がある者
- (2) 事業が実施されない場合、学校給食の献立によっては、自宅から弁当を持参する必要がある者

(アレルギー対応食の内容等)

第3条 アレルギー対応食の提供は、学校給食のうち副食について実施するものとし、主食、飲物（牛乳等）、デザート等については、原則、実施しない。

2 アレルギー対応食は、学校給食の献立から食物アレルギーの原因となる食材を除去することを原則とする。

(意向調査)

第4条 事業の実施を希望する保護者（以下「希望保護者」という。）は、松本市学校給食アレルギー対応食実施意向調査表（様式第1号。以下「調査表」という。）及び学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）松本市版（様式第2号。以下「管理指導表」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の調査表及び管理指導表を受理したときは、希望保護者に対し、事業の内容について説明を行うものとする。

(実施の申込及び決定)

第5条 前条第2項の説明を受けたうえで、事業の実施を申請しようとする保護者（以下「申請保護者」という。）は、松本市学校給食アレルギー対応食実施申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請書を受理したときは、事業の実施の必要性等を審査するとともに、事業の実施について決定し、その旨を松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施決定通知書（様式第4号）により申請保護者に通知するものとする。

(献立等)

第6条 教育委員会は、前条第2項に規定する通知を受けた申請保護者に対し、事業を実施する月（以下「実施月」という。）の予定献立表を事前に送付するものとする。

2 前項の予定献立表の送付を受けた申請保護者は、その内容を確認のうえ、実施月の給食開始日前日までに松本市学校給食アレルギー対応食実施承諾書（様式第5号。以下「承諾書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

3 除去を希望する食品等の変更がある申請保護者は、承諾書にその旨を記載するものとする。

4 教育委員会は、実施月の中で食材等の理由からアレルギー対応食の提供が困難な日がある場合については、申請保護者に対し、弁当の持参日を指定できるものとする。

(事業の中止)

第7条 事業の中止を希望する保護者は、松本市学校給食アレルギー対応食提供事業中止願(様式第6号)を教育委員会に提出しなければならない。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この告示は、告示の日から施行する。

附 則(平成14年11月29日教育委員会告示第30号)

この告示は、平成14年12月2日から施行する。

附 則(平成16年7月1日教育委員会告示第24号)

(施行期日)

1 この告示は、告示の日から施行する。

(経過措置)

2 この告示の施行の際現に使用されているこの告示による改正前の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式は、当分の間この告示による改正後の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式とみなす。

附 則(平成21年7月29日教育委員会告示第23号)

(施行期日)

1 この告示は、平成21年8月1日から施行する。

(経過措置)

2 この告示による改正前の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式は、当分の間この告示による改正後の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式とみなす。

附 則(平成29年3月15日教育委員会告示第4号)

(施行期日)

- 1 この告示は、平成29年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この告示による改正前の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式は、当分の間この告示による改正後の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式とみなす。

附 則 (令和4年3月24日教育委員会告示第8号)

(施行期日)

- 1 この告示は、令和4年3月24日から施行する。

(経過措置)

- 2 この告示による改正前の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式は、当分の間この告示による改正後の松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施要綱の規定による様式とみなす。

様式第1号（第4条関係）

松本市学校給食アレルギー対応食実施意向調査表

年 月 日

（宛先）松本市教育委員会

保護者氏名

ふりがな			生年月日	年 月 日（ 歳）	
児童・生徒氏名					
学 校 名	学校 年 組		学級担任		
住 所	〒 松本市		電 話		
			F A X		
かかりつけの 医療機関及び医師	医療機関名	医師名	電 話		
アレルギー症状に 対応する薬品	エピペン 有 ・ 無				
	その他の薬品 有 ・ 無 （薬品名 ↳ どちらかに○（ 緊急時用 ・ 常時使用 ）				

※次の表の該当項目に○をするか、必要事項を記入してください。

1 アレルギーの状況

区 分	卵	大豆	牛乳	魚介類	肉類	穀類	その他
アレルギーの有無							
具体的な食品名							

2 給食について

今 まで	1 アレルギー対応食を 実施していた	2 毎日弁当を持参していた	3 献立により、弁当を 持参していた
今 後	1 アレルギー対応食の実施を希望する (意見)		2 希望しない (意見)

学校処理欄

学級担任	給食主任	養護教諭	教 頭	校 長	受付年月日 年 月 日

様式第3号 (第5条関係)

松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施申請書

年 月 日

(宛先) 松本市教育委員会

保護者氏名

次のとおり松本市学校給食アレルギー対応食提供事業の実施を申請します。

ふりがな			生年月日	年 月 日 (歳)	
児童・生徒氏名					
学 校 名	学校 年 組		学級担任		
住 所	〒 松本市			電 話	
				FAX	
緊急時連絡先 (優先順に記入。連絡先が勤務先等の場合は名称も記入してください。)					
1	(勤務先等)	続柄		電 話	()
2	(勤務先等)	続柄		電 話	()
3	(勤務先等)	続柄		電 話	()
かかりつけの 医療機関及び医師	医療機関名	医師名		電 話	

学校処理欄

学級担任	給食主任	養護教諭	教 頭	校 長	受付年月日 年 月 日

様式第4号(第5条関係)

松本市学校給食アレルギー対応食提供事業実施決定通知書

指令第 号
年 月 日

様

松本市教育委員会

年 月 日付で申請のあった松本市学校給食アレルギー対応食提供事業の実施
について、次のとおり決定したので通知します。

実施対象児童 又は生徒	学 校 名	学校 年
	氏 名	
事業開始月	年 月 から	

様式第5号(第6条関係)

松本市学校給食アレルギー対応食実施承諾書

年 月 日

(宛先)松本市教育委員会

保護者氏名 _____

_____ 小・中学校 年 組

児童・生徒氏名 _____

月分アレルギー対応食は、予定献立表のとおりとすることについて承諾します。

※献立の変更又は注意点がございましたらご記入ください。
(弁当持参を希望する日がありましたらご記入ください。)

特記事項 (除去食品の変更等がある場合はこちらへご記入ください。)

月 日 () までに、 学校給食センターへ直接返送してください。

様式第6号（第7条関係）

松本市学校給食アレルギー対応食提供事業中止願

年 月 日

（宛先）松本市教育委員会

保護者氏名

次のとおり松本市学校給食アレルギー対応食提供事業を中止してください。

事業対象児童 又は生徒	学 校 名	学 校 年 組		
	氏 名		生年月日	年 月 日（ 歳）
	住 所		電 話	
中止の理由				
中止年月日	年 月 日			
備 考				

学校処理欄

学級担任	給食主任	養護教諭	教 頭	校 長	受付年月日 年 月 日

新入学児童の食物アレルギー状況調査表

年 月 日

(宛先) 松本市教育委員会

保護者氏名 _____

(入学予定小学校: _____ 小学校)

ふりがな			
新入学児童名		生年月日	年 月 日 (歳)
住 所	〒 松本市 連絡先 (日中つながる電話番号)		
現在通園の 保育園・幼稚園名		園での アレルギー対応 (いずれかに○)	①アレルギー対応食 → 一部持参 (あり・なし) ②毎日弁当持参
医療機関名		医師名	

アレルギーを起こす食品

区 分	アレルギーの有無 (ある場合に○)	具体的な食品名	アレルギー症状
卵			
牛乳			
穀類			
大豆			
魚介類			
肉類			
その他			

入学後、学校給食でのアレルギー対応食等について

アレルギー対応食について	① 希望したい ② 希望しない		(質問・意見等)
明細献立表について	① 必要 ② 不要		
パン・牛乳について	パン	食べられる・食べられない	
	牛乳	飲める ・ 飲めない	

学校確認欄

受付者	給食主任	養護教諭	教 頭	校 長	受付年月日 年 月 日 (必ず複写をとり、学校で保管)

主食・デザート類連絡表

年 月 日

学級担任 様

保護者氏名 _____

_____ 小・中学校 年 組

児童・生徒氏名 _____

月分のアレルギー対応食の中で主食・デザート類（「対応食はできません」と記入があるもの）について下記のように対応をお願いします。

月 日（ ）までに、 学校給食センターへ直接返送してください。

アレルギー症状調査表（保護者用）

_____ 小学校 _____ 中学校 _____ 氏名 _____
 _____ 小学校 _____ 中学校

提出年月（右端が最新年度となります。）

開始時	年 組	小学1年 組	小学2年 組	小学3年 組	小学4年 組
	年 月	年 月	年 月	年 月	年 月
小学5年 組	小学6年 組	中学1年 組	中学2年 組	中学3年 組	
年 月	年 月	年 月	年 月	年 月	

- 1 アレルギーの原因食品摂取後に出る症状と出現までの時間帯
 （症状が出た際の年齢、原因食品、主な症状と出現までの時間をおわかりになる範囲でお書きください。）

※アナフィラキシーとは・・・ アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、ゼーゼー、呼吸困難等の呼吸器症状が、複数同時にかつ急激に出現した状態。

番号	年齢	原因食品	症状	出現までの時間	アナフィラキシー※
例	3 歳	卵	じんましん	1 時間以内	なし・あり
(1)	歳				なし・あり
(2)	歳				なし・あり
(3)	歳				なし・あり
(4)	歳				なし・あり
(5)	歳				なし・あり
(6)	歳				なし・あり
(7)	歳				なし・あり
(8)	歳				なし・あり

スペースが足りない場合、こちらにご記入ください。

アナフィラキシー
「あり」の場合

アナフィラキシーショックを起こしたことがある場合、運動誘発性でしたか？ ←
 （原因となる食物を摂取して2時間以内に一定量の運動をしたときに出現した症状）

はい ・ いいえ



上欄の該当番号をご記入ください： _____

- 2 1に記載した中で、現在食べられるようになった食品はありますか？
食べられるようになった食品がある場合は、食べられる範囲を含めて記入してください。

食べられるようになった時期	年齢	(左ページの番号) 食べられる食品の詳細
[例] 平成26年(2月)	3歳	[例] (1) 100℃以上に加熱された卵料理
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	
年(月)	歳	

3 その他

- 1、2に記入した以外のことで何かありましたらこちらにご記入ください。

*保護者の皆様へ 医師の診断の際、必要となりますので、保護者が記入の上持参してください。
*学校・関係者へ この様式は毎年追記します。前年度のコピーが今年度の原本となります。
松本市教育委員会 学校給食課

除去食品調査表

学校名 _____

児童・生徒氏名 _____

1 除去食品について

<ご記入にあたって>

- ・ご家庭や外食時など、普段のご様子についてご記入ください。
- ・「除去する食品に×」をご記入ください。
- ・複数でてくる食品名もありますが、その都度「×」をご記入ください。
- ・食べたことがないのでアレルギーの原因になるかわからない食品については、「？」をご記入ください。
- ・何も印がない食品については食べられると判断します。

<牛乳除去の場合>

牛乳 脱脂粉乳 ヨーグルト バター マーガリン チーズ
生クリーム ホワイトソース アイスクリーム ケーキ プリン
チョコレート カレールウ 乳糖が含まれるもの

<卵除去の場合>

生卵 マヨネーズ（市販の全卵使用品） 鶏卵 うずらの卵
ハンバーグなどのつなぎ 練り製品（はんぺん かまぼこ ちくわ）
てんぷら・フライなどの衣 中華めん（ラーメン やきそば）
プリン ケーキ アイスクリーム
卵殻Caが含まれるもの 卵黄レシチン（乳化剤）が含まれるもの

<大豆除去の場合>

大豆 枝豆 あずき あんこ 金時豆 納豆 グリンピース
豆腐 凍り豆腐 油揚げ 厚揚げ おから がんもどき きな粉
ココア きぬきや いんげん もやし ひよこ豆 花豆 豆乳
みそ 醤油 ソース ツナ 緑豆春雨 チョコレート

<小麦除去の場合>

パン めん類（うどん 中華めん スパゲティ マカロニ）
ルウ（カレー シチュー ハヤシ） シューマイ ギョウザ 春巻
ワンタン パン粉 ふ ケーキ類 グラタン から揚げ粉
麦みそ 醤油 焼肉のたれ のり佃煮 食酢 水あめ 大麦

<米除去の場合>

精白米 発芽玄米 もち米 餅 米粉 白玉粉
ビーフン フォー 酒 酢 みりん みそ

<その他>

マロニー 海そうサラダ(乾燥) 乾燥わかめ ゆかり そば
肉類 (豚肉 鶏肉 牛肉)
肉加工品 (ハム ベーコン ウィンナーソーセージ)
ごま (炒りごま すりごま ねりごま ごま油)
ダシ (カツオ節 煮干し こんぶ しいたけ チキンガラ)
調味料 (ケチャップ ソース 酒粕 オイスターソース)
香辛料 (こしょう 一味唐辛子 七味唐辛子 豆板醤 キムチ)
(からし わさび チリパウダー カレー粉)
(しょうが にんにく)
魚卵 (ししゃも たらこ いくら かずのこ)

※下記の食品については、具体的な食品名を記入してください。

野菜類	
果物類	
いも類	
種実類	
魚介類	
その他	

2 除去の方法

- ・食器、器具をかえている。 <はい・いいえ>
- ・固体を除去すれば食べられる。(例：チーズを除けば、ピザが食べられる)
<はい・いいえ：食べられる場合は、その食品名を記入してください。>
()

3 学校給食の主食・飲用牛乳について

			持参	代替品として持参するもの
主食	ごはん	食べられる・食べられない	有・無	
	パン	食べられる・食べられない	有・無	
	牛乳	飲める・飲めない	有・無	

4 その他

- ・家庭で特に使用している食品や調味料があれば記入してください。
- ・加工食品の使用について、どの程度注意していますか。
(例) そばがダメな場合・・・そば粉を扱うような加工場の食品は避ける。

(宛先) 松本市教育委員会

取扱注意

アレルギー対応食事故報告書 (学校用)

学校名 _____

学校長 _____ 印

標記の件について下記のとおり報告します。

提出の際には封をして学校給食課へ直送してください。この報告書は学校給食課内で事故事例の分析と検討のために活用するもので、個人の過失を責めるものではありません。また、事例検討等で活用する場合も個人情報の扱いには細心の注意を払い、この報告書が他の目的で使用されたり、そのまま公開されることはありません。

記

提出日	年 月 日 ()		
児童・生徒氏名	学年・クラス	年 組	
事故発生時の 教職員の状況として 当てはまるものに チェック	<input type="checkbox"/> 慌てていた <input type="checkbox"/> 忘れていた (<input type="checkbox"/> 最初から <input type="checkbox"/> 途中から) <input type="checkbox"/> 記憶違いだった <input type="checkbox"/> 知らなかった <input type="checkbox"/> 気付かなかった <input type="checkbox"/> 見落とした <input type="checkbox"/> 献立表、メニューカード等の表記が分かりにくかった <input type="checkbox"/> 深く考えなかった <input type="checkbox"/> 食べられると思った <input type="checkbox"/> 体調が優れなかった <input type="checkbox"/> 他の児童・生徒の対応に追われていた <input type="checkbox"/> いつもと違う教職員が対応していた <input type="checkbox"/> 考えていたができなかった <input type="checkbox"/> その他 ()		
事故発生時の 確認体制として 当てはまるものに チェック	<<給食センターの過誤>> <input type="checkbox"/> 給食センターの配食ミス <input type="checkbox"/> アレルギー対応食が配送されなかった <input type="checkbox"/> アレルギー対応食の名札等、表記が間違っていた <input type="checkbox"/> その他 () <<校内の体制>> <input type="checkbox"/> 学校全体で食物アレルギーに関する情報共有ができていない <input type="checkbox"/> 学級担任以外に確認をする教職員がいる <input type="checkbox"/> 学級内で児童・生徒がアレルギー対応食の有無が確認できる仕組みがある <input type="checkbox"/> その他 () <<当日>> <input type="checkbox"/> 学級担任以外の教職員が該当児童・生徒に対応食があることを確認していた <input type="checkbox"/> 学級担任と保護者の間で確認ができていた <input type="checkbox"/> 学級担任と該当児童・生徒の間で確認ができていた <input type="checkbox"/> 教室までアレルギー対応食を運んだ <input type="checkbox"/> メニューカードで確認をした <input type="checkbox"/> 「いただきます」の直前に間違いなく配膳されていることを確認した <input type="checkbox"/> その他 ()		
事故発生時の対応	症状の有無	有 () ・ 無	
	エビペンの使用	有 ・ 無	学校医への報告 有 ・ 無
	服薬の有無	有 () ・ 無	

事故発生時の対応	
原因	
今後の対策	

(様式1)

事 故 速 報 カ ー ド

報告者職氏名 _____ 受理者職氏名 _____

年 月 日 時 分 発 信

1 学校及び校長名

_____市町村(組合)立 _____小・中・義務教育・特別支援学校長 _____

2 関係者職氏名

年 組 氏名 _____ 性別 _____ 年齢 _____

担任教諭 氏名 _____ 性別 _____ 年齢 _____

3 事故の種類及びその程度

4 事故の発生日時及びその場所

年 月 日 時 分 ごろ

場所

5 校長が初めて事故について知った日時及び方法

年 月 日 時 分 ごろ

方法

6 事故の概要

7 学校のとった措置

8 当面の方針

9 特記事項

(様式2)

第 号
年 月 日

長野県教育委員会教育長 様

_____市町村(組合)教育委員会 印

_____小・中・義務教育・特別支援学校長_____ 印

事 故 報 告 書

- 1 事故の種類及びその程度

- 2 関係者職氏名
年 組 氏名_____性別 _____ 年齢 _____
担任教諭 氏名_____性別 _____ 年齢 _____

- 3 事故の発生日時

- 4 事故の発生場所

- 5 校長が初めて事故について知った日時及び方法

- 6 事故の詳細

- 7 学校のとった措置等

- 8 添付書類名

- 9 その他

様式3

年 月 日

長野県教育委員会事務局
保健厚生課長 様

教育委員会名
学校名
(共同調理場名)
校長名
(所長名)

学校給食 事故等・ヒヤリハット情報提供書

報告者職・氏名	
発生日時	年 月 日 () 午前・午後 時 分頃
当該児童・生徒	小学生・中学生・高校生・特別支援 学年
発生場所	
事例の概要 (発生状況及び原因)	(行数を増やして、できるだけ詳しくご記入ください)
対応及び措置	
再発防止対策	
市町村教育委員会の対応	

本冊子編集に携わった皆さん

花岡 徹	松本市医師会長
蓑島 宗夫	医療法人（社団）みのしまクリニック（全体監修）
山田 節	医療法人 芳生会 山田小児科クリニック（全体監修）
宮林 麻里	松本市医師会学校保健衛生担当理事
降籬 賢治	松本市医師会事務局長
小島 康幸	松本広域消防局警防課課長
板垣 嘉幸	松本広域消防局警防課救急担当
百瀬 由将	松本市保育課長
塚田 雅宏	松本市学校教育課長
小笠原 晃子	松本市学校教育課課長補佐（学務担当係長）
館 祥平	松本市学校教育課主任
高野 毅	松本市学校支援センター長
牧野 圭介	松本市学校支援センター課長補佐（主任指導主事）
三代澤 昌秀	松本市学校給食課長
牧羽 世津子	松本市学校給食課課長補佐（西部学校給食センター担当係長）
石澤 和人	松本市立並柳小学校長（保健教育研究会委員長）
瀧澤 公也	松本市立筑摩野中学校長（食育・給食委員会委員長）
青山 康郎	松本市立山辺小学校長（食育・給食委員会委員長）
山岸 敦子	松本市立並柳小学校養護教諭（世話係）
宮坂 牧	松本市立旭町小学校養護教諭（副世話係）

(以下50音順)

青木 章	松本市安曇小中学校栄養士
青木 夕子	松本市西部学校給食センター栄養士
有賀 智樹	松本市大野川小中学校栄養士
井ノ口 美佳	松本市四賀学校給食センター栄養士
植田 迪子	松本市四賀学校給食センター栄養士
荻上 裕子	松本市波田学校給食センター栄養士
北原 慶子	松本市梓川学校給食センター栄養士
木村 みちよ	松本市東部学校給食センター栄養士
久保田 綾	松本市西部学校給食センター栄養士
黒田 康平	松本市西部学校給食センター栄養士
神戸 美穂	松本市東部学校給食センター栄養士
小畑 恭子	松本市梓川学校給食センター栄養士
斉藤 歩	松本市西部学校給食センター栄養士
杉本 久美子	松本市波田学校給食センター栄養士
高野 由夏	松本市東部学校給食センター栄養士
高橋 絵理	松本市奈川小中学校栄養士
田中 有希	松本市東部学校給食センター栄養士
種田 厚子	松本市・山形村・朝日村中学校組合立鉢盛中学校栄養士
東方 映里奈	松本市西部学校給食センター栄養士
宮尾 佳代	松本市西部学校給食センター栄養士
山田 恭子	松本市東部学校給食センター栄養士

学校給食における食物アレルギー対応マニュアル

初版発行 平成21年3月

改訂版発行 令和4年4月

発行者 松本市教育委員会

編集者 学校給食課

〒399-0006

長野県松本市野溝西3丁目6-1

電話 0263-86-1130